

県社協のひろば

ペンライトの光とホカロンの温もりの中で

― 児童虐待防止市民集会・パレードから ―

去る十二月十三日、「児童虐待防止法の改正を求める全国ネットワーク市民集会・パレード実行委員会」の主催で、市民集会在東京都千代田区の日比谷公会堂で、パレードは日比谷から銀座通りを中心に行われました。

「市民参加型の集会」にしようとの発意のもと、全国から市民や児童福祉関係者ら約三千人が集った今回の集会に、本県からも本会並びに本県実行委員、児童福祉を支援するNPO法人等が参加を呼びかけ、二百五十余名の参加者を得ることが出来ました。

市民集會では、今年、虐待で幼い命をなくした全国六十一名の児童の名前が司会者より紹介され、参加者全員で黙祷を捧げました。また、実行委員会の森田ゆり実行委員長は、長年の挨拶は、ひしひしと訴えるものがあり、中でも「忘れてはいけないものは、諦めない



「子どものいのちを未来へつなぐために」極寒の夜空の下、参加者の熱い思いがひとつになった

本年度ケアマネ実務研修受講試験結果のお知らせ

10月27日、「第5回介護支援専門員実務研修受講試験」が東海大学湘南校舎で実施され、その結果がまとまりました。

受験者は4,785人で、ここ数年減少を続けてきた受験者数が、前年度比510人の増となりました。男女比は昨年とほぼ同じく女性が83%を占めました。

合格者は1,669人(最高齢75歳)と、前年度比100人減。合格率は過去最低の34.9%(これまでは平成12年度の38.9%)という結果になっています。

実務研修は1月中旬から、本会かながわ福祉人材研修センターのほか、県指定の研修実施機関で実施されます。(試験実施本部)

試験実施結果(職種別合格状況)

職 種	合格者数(人)		職種別比率(%)	
	14年度	13年度	14年度	13年度
介護福祉士	607	562	36.4	31.8
看護師	451	522	27.0	29.5
相談業務従事	97	126	5.8	7.1
社会福祉士	84	63	5.0	3.6
介護業務従事	78	91	4.7	5.1
准看護師	71	97	4.3	5.5
歯科衛生士	64	66	3.8	3.7
薬剤師	53	54	3.2	3.1
栄養士	40	49	2.4	2.8
保健師	29	44	1.7	2.5
作業療法士	15	17	0.9	1.0
柔道整復師	13	8	0.8	0.5
あん摩マッサージ指圧師	12	15	0.7	0.8
理学療法士	11	24	0.7	1.3
医師	10	6	0.6	0.3
助産婦	9	3	0.5	0.1
はり師	9	8	0.5	0.5
歯科医師	8	8	0.5	0.5
その他国家資格	8	6	0.5	0.3
合 計	1669	1769	100	100

こと」の言葉に胸を打たれました。続いて行われたピアノ、バイオリン、フルート、ビオラの四重奏による「アベマリア」「翼の調べ」は、鎮魂歌のように一層切なく心に響き、場内は厳かな空気に包まれました。

パレードでは、師走の寒い時期に夜道を歩くということもあって、参加者への心配りから、ホカロンとペンライトが用意されていました。本県の受付では、県内からの参加かどうかを見分けるために、忠臣蔵の討ち入りに真似て、合言葉で「ペンライトと言えは、ホ

カロンと答えた人に渡そうか」などの楽しい会話も弾んでいました。

「児童虐待防止法と児童福祉法の改正」を求める今回の集会是、一日だけの集会・パレードということもあり、一般の方に児童虐待の切実さは伝わり難かったかも知れません。しかし、これをきっかけに「子どもたちの真の福祉」が、パレードで配られたホカロンのほのかな温もりのように、多くの方々の手によって広がることを願わずにはいられません。

(本県実行委員会)